

# 未来の地球とエネルギーを考える総合環境イベント

## 環境広場さっぽろ2015

「環境広場さっぽろ」は、環境と経済の融和を目指す総合環境イベントです。

### 開催趣旨

「環境広場さっぽろ2015」は、産学官民が日頃の環境への取組を発信し、環境技術や商品、サービス等の普及を図るとともに、来場者一人ひとりがエコライフを実践するための情報を取得し、地球環境を守るための行動に繋げ、さらには未来を担う次世代の育成を目指す、東北以北で最大級の総合環境イベントとして、今年で18回目を迎えます。

一昨年から昨年にかけて公表された気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の報告書では、地球温暖化が進行していることはもはや疑う余地がなく、その主な原因は私たちが大量に排出しているCO<sub>2</sub>をはじめとした温室効果ガスによる可能性が極めて高いと結論づけています。

今後、さらに深刻化が予想される地球温暖化問題をはじめとした様々な環境問題の解決に向け、本イベントでは来場者一人ひとりが環境について考え、行動につながるよう情報発信していく場としていきたいと考えております。

会期中の3日間は、主にファミリー層をはじめとした幅広い年代の札幌市民や道内のビジネス層など、環境に対して関心の高いおよそ3万人の来場者が見込まれます。多数の来場者へ自社の製品、最新の技術や取組を紹介する場として、積極的にご活用ください。

皆さまのご出展を心よりお待ちしております。



主催：環境広場さっぽろ2015実行委員会  
札幌市、(一財)札幌産業流通振興協会、北海道新聞社、日本工業新聞社北海道支局

【日程】2015年7月31日(金)～8月2日(日)

【入場無料】

【時間】午前10時～午後5時(最終日のみ午後4時まで)

【来場者】約30,000人(予定) 来場実績 2014年25,103人、2013年30,865人

### 各ターゲットに向けた実施内容

環境広場さっぽろに出展いただく「産・学・官・民」が連携し、各ターゲットへの基本コンセプトの実現を目指していきます。

### イベント効果を支えるために主催者で実施する内容

- 様々な広報媒体を通じて多くの市民へのイベント周知やその効果の波及
- 公式ガイドブックの作成による来場者の誘客及び会場内での適切な誘導
- ターゲットに合わせたブース展示のゾーニングや来場者がより長く滞在できるような企画の実施
- 丁寧に来場者の声を拾う活動の展開(アンケート調査)と適切な分析の実施と共有
- 道内連携の取組の推進

### 展示内容の考え方

Main Target  
会社員等(ビジネスユーザー)

- 得た情報をビジネスに活かせる情報の提供
- BtoBのための機会の提供(ビジネスマッチング)など

### 環境広場さっぽろで展示いただきたい内容

- 夏休みの自由研究に活かせる企画や展示の実施
  - 「環境」や「科学」に興味を持っての展示や体験コーナーの実施など
  - 日常生活に役立つ節約機器・節約情報の提供
  - 女性が興味を持つ分野の展示や体験コーナーの実施など
- Main Target  
小学生  
Main Target  
主婦

出展のお申し込み / お問い合わせ 出展のお申し込み締切日:平成27年5月22日(金)

下記の実行委員会事務局までご連絡下さい。専用の出展申込書を手配させていただきます。小間数が予定数に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。ホームページ上からもお申し込みが可能です。http://kankyo-hiroba-sapporo.jp

環境広場さっぽろ2015実行委員会事務局  
札幌市環境局環境都市推進部環境計画課 電話(011)211-2877 FAX(011)218-5108



北国の快適生活を提案します

# いきいき福祉・健康フェア2015

### 開催趣旨

先進諸国のなかでも最も少子高齢化が進んでいるわが国。団塊の世代が全て後期高齢者となる2015年を目途として、加齢や障がいの有無にかかわらず全ての住民が明るく、楽しく、そして安心して生活ができる福祉社会の実現が求められています。なかでも、高齢者や障がいを持った人たちが住み慣れた地域で安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築が急がれています。

このような高齢化時代の変化、要請を踏まえながら11回目を迎える今回は、新たな福祉社会の充実、高齢者の快適生活を提案・提唱する「いきいき福祉・健康フェア」が、2015年10月16日(金)～18日(日)の3日間、札幌市内のアクセスサッポロで開催いたします。

“北国の快適生活を提案します”をメインテーマに、健康・福祉機器、福祉車両、介護予防機器などの展示・販売、積雪寒冷地向け福祉関連機器の研究開発などの情報交流、商談会、相談コーナーを実施いたします。

このイベントは、2000年に全国で初めて、札幌市が自治体として主催メンバーとなった福祉情報発信イベント「いきいき福祉さっぽろ」(略称「いき福」)が源流となって継続されてきました。今回も、経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、福祉団体、福祉関連団体、マスコミなどで構成された実行委員会が主催者となっております。

なお、昨年は3日間に、延べ24,000人が来場となり、福祉・健康イベントとして札幌市をはじめ北海道内にも定着しております。本イベントの趣旨をご理解、ご高配賜り、貴社のPR、販売促進、事業の普及・提案の場として、ご活用頂きたく存じます。

### 開催概要

【名称】いきいき福祉・健康フェア2015  
【開催期間】2015年10月16日(金)～10月18日(日)(3日間)  
【開催時間】10:00～17:00(最終日は16:00まで)

【会場】アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3-55)  
無料駐車場1,100台完備

【企画内容】(1)福祉車両及び付随した商品の展示・販売  
(2)健康・福祉・介護予防機器等の展示・販売  
(3)健康に配慮した食品に関する情報の発信・提供  
(4)住居に関する情報の発信・提供  
(5)健康・福祉に関する情報の発信・提供  
(6)年金運用・貯蓄関連・遺産相続に関する情報の発信・提供  
(7)健康・福祉をテーマにしたセミナーの開催  
(8)(同時開催)北ガスプラスト東 秋祭り  
※開催内容は変更になる場合がございます。

【開催規模】屋内展示場 3,750m<sup>2</sup>  
【入場料】無料  
【動員目標】25,000人  
【送迎バス】地下鉄東西線「大谷地駅」より無料シャトルバス運行

【主催】いきいき福祉・健康フェア2015実行委員会  
構成団体：経済産業省北海道経済産業局・北海道(社)福北海道社会福祉協議会(社)福札幌市社会福祉協議会・北海道新聞社・(一財)札幌産業流通振興協会・日本工業新聞社

【協力】札幌法務局(地独)北海道立総合研究機構産業技術研究本部・日本実務出版(株)MICEジャパン・NPO法人地域活性化貢献会議  
【後援】北海道厚生局・北海道市長会・北海道町村会・マスコミ各社 他(予定)

【お問い合わせ先】事務局分室  
〒003-0030 札幌市白石区流通センター4丁目3-55  
アクセスサッポロ内  
TEL:011-867-2005 FAX:011-867-2006

### 出展要項

■出展条件 開催趣旨に沿った展示で、出展要項及び出展規則を厳守いただける企業・団体・機関

■募集する出展内容として  
福祉車両/健康器具/福祉用具/介護予防機器/医療器具/転倒予防機器/住宅・住設・通信機器/食品・食材/衣料品/健康相談/介護相談/資産運用/冠婚葬祭関連/防災用品/アンチエイジンググッズ/介護ロボット/健康相談/他  
健康・福祉・介護に関する商品、情報サービス全般  
※各出展者は販売、サンプリングなどを展開できます。  
※但し事務局が、内容について不適切と判断した場合には、中止または即時撤去させていただきますので予めご了承ください。

### 出展のお申し込み

【申込期限】2015年7月31日(金)  
【申込方法】出展申込書に必要事項をご記入のうえ、下記事務局に郵送またはFAX、Eメールでお申し込みください。但し、期限以前に予定の小間数に達した場合は、受付を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

【申込先】●郵送の場合  
〒003-0030 札幌市白石区流通センター4丁目3-55  
アクセスサッポロ内  
「いきいき福祉・健康フェア2015」運営事務局  
TEL 011-867-2005

●FAXの場合 011-867-2006  
●Eメールの場合 ikifuku2015@axes.or.jp  
【出展受付制限】開催趣旨に沿わない出展物、危険物、関係法規規制物などの出展はお断りいたします。

【運営事務局】いきいき福祉・健康フェア2015実行委員会  
〒003-0030 札幌市白石区流通センター4丁目3-55 アクセスサッポロ内 TEL011-867-2005 FAX 011-867-2006

